

ID	発現日	部署	報告者名	報告書名	一般名	生物由来成分名	原材料名	原産国	含有区分	文部省	真正性用語	定期検査	最終記録(年)	出典
138	2007/04/26	日本赤十字社	乾燥濃縮人血液凝固第VIII因子	乾燥濃縮人血液凝固第VIII因子	入血液	日本	有効成分	有	無	HIV	中日新聞 Chunichi Web Press 2006年9月4日	エイズウイルス(HIV)のうち、世界で感染が広がっている主流のHIV1型とは遺伝子タイプが異なる2型に日本人が初めて感染したことを、厚生労働省のエイズ研究班が確認したことが9月3日分かった。厚生省は、医療機関や保健所などが実施している検査で2型の感染を見逃さないよう、検査の徹底を求める通知を出した。HIV2型の感染が確認されたたのは、過去にアフリカで輸血を受けた経験がある男性である。同省は「滞在していた地域では2型が流行しており、現地での輸血が感染原因とみられる」としている。		
			チクングニヤウイルス感染	チクングニヤウイルス感染	毎日新聞 2007年1月24日						1月24日、厚生労働省はスリランカから帰国した30歳代の女性が、チクングニヤ熱に感染していたこと発表した。国内で日本人の感染が確認されたのは初めてである。女性は2006年11月中旬、スリランカで発熱し、現地でチクングニヤ熱かチクング熱と診断された。女性はすでに症状は回復し、在住するスリランカに戻っている。厚生省によると、チクングニヤ熱は発熱や関節炎、発疹など特徴で、死亡率は極めて低い。蚊を介して感染し、人から人への感染はない。			
			HHV-8感染	HHV-8感染	N Engl J Med 2006; 355: 1331-1338						2006年12月から2001年10月に輸血を受けたウガンダのKampalaの患者1811例のうち、輸血前にヒトヘルペスワイルス8型(HHV-8)血清陰性であった患者991例について追跡調査を行った。そのうち43%(425例)にHHV-8血清陽性血が輸血された。991例中41例にHHV-8セロコンバージョンが起つたが、セロコンバージョンのリスクは陽性血を輸血された患者の方が陰性血を輸血された患者よりも高かった。			
			パルボウイルス	パルボウイルス	Transfusion 2006; 46:1593-1600						パルボウイルスB19ジノタイブ3流行地域であるガーナで、114組の成人供血者-小児受血者ペアにおける輸血によるB19の伝播および免疫学的特性について調べた。2例の供血者がパルボウイルスB19DNAと特異的抗体を含有していたが、伝播は見られなかった。B19 IgG含有の全血がB19DNA陽性受血者14例に輸血されましたが、その内、輸血前にVP2に対する抗体が認められなかつた10例ではパルボウイルスが除去された。			